

## 児童総会

「O…思い合い」「M…みんな仲良く」  
「I…いい学校」をテーマに掲げた令和元年度児童会。13日（木）の児童総会にて、今年度活動報告が承認され、そして5年生へのバトンタッチがされました。

議事では会員の皆さんによる活発な意見交換がされました。3年生から5年生の皆さんからは次々と挙手があり、意見や要望が出されました。

前もって議案書をよく読み込んであることが感じられました。この総会を、そして今後の活動をより充実させるための発言が途切れませんでした。この総会を、そして今後の児童会活動を盛り上げていこうという子どもたちの意欲が高いことを感じました。

大勢の人の前で発言することは勇気がいるものです。意見を述べることは自分自身の取り組みを振り返ることにもなります。意見は立派でも、行動がともなっていなければ説得力がない、ということになりかねません。その意味でも充実した意見交換の場となりました。続いて現委員会三役さんから新三役さんへの引き継ぎのセレモニーが行われました。

これらは5年生にとって、責任を感じたり人前に入る覚悟をしたりする大きな成長の機会となることでしょう。5年生の皆さんには、今の新鮮な気持ちや、やる気を持ち続けてもらいたいと思います。全校のみんなで応援していきます。



3年生からも積極的な発言



6年生の的確な答弁

6年生には昨年度の同じ時期に児童会を引き継いでから今日まで、本当に著しい成長がありました。「立場が人を育てる」と言います。責任ある立場に立つこと、「自分に任された」という思いを感じることで、子どもをどんなにか育ててくれるかを、まさに目の当たりにしてきた一年でした。そして総会を終えた6年生からは、大仕事をやり遂げたという満足感が感じら

れ、肩の荷を下ろしてほっとした感じも伝わってくる何とも言えないよい空気が流れました。6年生の皆さんのリーダーシップ、ありがとうございました。皆さんの気持ちは、5年生に確実に繋がったことを感じています。

## 箏の調べ 厳かに

年が明けて以来、音楽室から時折、中島先生の演奏する箏の音色が響いていました。音楽の授業で和楽器について学び、箏をつまびく体験ができるのは、限られた学年です。「せっかくの箏の演奏、全校児童で聴かせてもらえたら…」という要望があり、7日（金）の全校集会の機会に、中島先生が応えてくださることとなりました。



箏は「龍」になぞらえて各部位の名前がついていること（龍眼、龍甲、龍尾など）、「ミ・ファ・ラ・シ・ド」の5つの音階のみで演奏していること（和音階）などのお話をいただきました。そして「さくらさくら」「六段調」（うち初段・三段・六段）の演奏を披露してくださいました。お正月やおしゃれな場所でよく耳にする箏の代表的なあの曲です。中島先生は学生時代に箏の演奏も専門的に学んでおられた、とのこと。そんな演奏に直に触れることのできる機会、しかも奏者は身近な中島先生であること。そのせいなのでしょう。演奏に浸る子どもたちが柔らかくてとてもいい表情になっていることが印象的でした。心洗われるすてきな機会をいただきました。

## 今年度まとめの授業参観①

7日（金）1・2・3年生の授業参観でした。お家の方に今年度の学習の成果や子どもさんの成長を感じていただく大切な学習発表の機会でもあります。お家の方に参加して



1年生



2年生

いただく運動場面もあり、子どもさんの体力や

技能の向上を実感していただけたかも知れませんが、そして、できるだけ子どもたちに任せて、担任は口出しをなるべく控えていることも、この参観日の大切なところですよ。ささいなことに

思えるかも知れませんが、そのなかでのお子さんのわずかな成長を感じ取って、大いに認めていただくこと、その積み重ねが子どもさんにとっての意欲や自信に大きくつながります。お家の皆様のお力を大いにお借りしたいところです。どうぞよろしくお願いいたします。



3年生